

スパッシュランドパークへの思い

全面開園したスパッシュランドパークで四月二十二日、地域住民、みどりの少年団、工事関係者などが出席して、落成式と小原自治会主催の祝賀会が行われました。

公園の整備に当たっては、あずまやのステンドグラスの明かり取りに市内小学生の作品を使用するなど、地域参加により、親しみやすい施設づくりを進めてきました。

また、公園の維持管理の一部は小原地区自治会連合会が行っています。スパッシュランドパークに対する地域の方々の思いをお聞きしました。



▶落成式でのテープカット



◀みどりの少年団員と家族が一緒に緑化の歌育て森よ」を合唱

地域に親しまれる公園に

小原地区自治会連合会会長
小原地区活性化推進協議会
会長 大槻 昭雄さん



私たちの地区は四方を山々に囲まれた自然の豊かな地域です。市では近年、この恵まれた自然を生かし、材木岩の「水と石との語らいの公園」や「虎岩公園」、さらには長い年月をかけて

「スパッシュランドパーク」を整備されました。おかげで各地から多くの観光客が訪れるようになり

ましたし、公園の一部を地元住民が維持管理をしていることによる経済効果を考え合わせると、地区の活性化に大きな役割を果たしています。

これからは地域住民と一体となって、地域の独自性が生かされたこの公園を維持管理し、また、多くの地域住民が憩いと安らぎを求めて公園を訪れるよう、PRに努めたいと思います。

みどりを守っていきます

小原みどりの少年団団長
末永 真人さん
(小原小6年)

これまで小原みどりの少年団は、みどりに親しみ、自然の大切さを学びながら、いろいろな活動を続けてきました。

スパッシュランドパークでも、公園を訪れる人たち

こんな遊具が公園にあつたらいいな

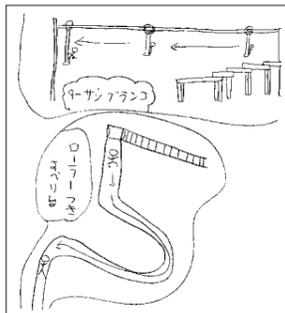
仁平ともみさん
(小原小6年)

私は茨城県に行ったとき、ローラー付き滑り台で遊びました。でもそのときは、時間がなくてあまり滑れませんでした。

そこで、小原にもローラー付き滑り台ができて、いっぱい遊べたらいいなと思います、四年生のときにアンケートに書きました。私が希望した滑り台が採



仁平さんが4年生のときに描いた遊具のイメージ図



子供たちの発想が生かされた遊具

が、自然の豊かさや美しさに感動できるような活動をしていきたいと思っています。団長として今年一年、みんなをまとめていきます。



利用者のマナーが問われています

公園を利用しよう、大切に利用しよう

公園はみんなのものだから

市内の公園は大小合わせて六十八カ所。九万六千㎡と一番大きな白石川緑地公園から百米に満たない小さな公園まで、大きさや用途もさまざまです。

あなたの近くに公園がありますか。公園にはよく行きますか。行って何をしますか。緑の中で、家族や仲間とのんびりしたり、散歩をしたり、スポーツを楽しんだり・・・

それから公園は、皆さんの休養やレクリエーション活動の場を提供してくれるだけでなく、災害時には避難所として利用するなど、重要な役割を担っています。

公園が泣いています

公園は施設の持つ機能が十分に発揮され、魅力ある場所として、いつでも誰でも、安全で楽しく利用したいものです。

市では、老朽化などによ



ゴミの散乱

このような行為は絶対にしないでください。

損 壊
トイレの壁や扉を壊す。フェンスを倒す。便器にライターやたばこを投げて詰まらせる・・・

みんなで作る施設です。このような行為は絶対にしないでください。

り補修や取り替えが必要なものについては、緊急を要するものから順次整備をしています。また、除草や清掃などの環境美化にも努めています。でも、残念なことに次のようなことが見受けられています。

ベンチの周りなどにゴミのポイ捨て。ゴミ箱はいつもゴミの山。中には、家庭ごみを公園のゴミ箱に捨てていく人さえいます。

自分で出したゴミは、自分で持ち帰ってください。

公園は大、猫のトイレではありません。ペットのフンは必ず後始末をしてください。

動物と一緒に公園を利用するための最低限のルールです。



皆さんの公園です。一人ひとりがもう一度マナーを考え、きれいな公園、きれいなまちにしていきたいです！



地域の公園は地域できれいに

公園愛護会の活動

子供から高齢者まで、ふれあい、語らう交流の場として公園は大切です。

公園愛護会は、地域住民が地域の公園の維持管理の一部を自ら行う団体です。

現在、自治会や老人クラブなど十九の愛護会が設立され、除草や清掃、植栽物の育成・保護、施設の安全点検作業などに積極的に取り組んでいます。

本郷第三千歳会連合会 代表：鈴木春吉さん

私たちの公園愛護会は、延命寺児童公園を管理しています。主な活動は月2回の園内清掃です。地域住民の憩いの場や交流の場として、子供たちの遊びの場として、どんどん公園を利用していきたいと思っています。その半面、ゴミのポイ捨てや、犬のフンが多く見受けられ困っています。マナーを守って公園を利用してほしいですね。愛護会では、今後もみんなが気持ちよく公園を利用でき、地域の人々がもっと集えるような公園に向けて活動を続けていきたいと思っています。

公園についての問い合わせ
都市計画課 22・1325